



鴨川だより

第11号 令和4年 9月6日

生徒が主体的に未来を創る学校

2学期開始、どんな4か月にしますか？

【生徒のみなさんへ】

2学期が始まりましたね。1年間の中で2学期は一番長い学期です。よく中だるみと言われますが、1年間の流れで見ると、どうしてもやる気が低下したり、物事から逃げ出したりしがちです。3年生にとっては、卒業後の進路先の希望を決定する時期です。2年生は生徒会組織の中で代替わりがあり、学校の活動の中心となる時期です。1年生は中学生活にも慣れ、自分という人間が見通せるようになる時期です。中学時代は3年間しかありません。その中で**自分を見つけ、将来の道を考え、進路先を決定して、未来をつかむために努力する(勉強する)、これが中学時代**ですね。

「やらなきゃいけない」とわかっている、なかなかできないのが勉強です。脳科学的にはそれが正しいようです。脳はストレスを感じることは逃げて、自分を守ろうとするそうです。何かを始めようと頑張っても三日坊主で終わってしまうという話はよく聞きますね。それは脳が自分を守ろうとしてストレスを感じることをやめさせようとしているからだそうです。

しかし、やらなければなりません。自分の脳に打ち勝ち、習慣化してストレスを感じないようにしていかなければ何事も継続できません。

また、2年生のみなさん、生徒会選挙も始まり、いよいよみなさんが荘内中学校を引っ張っていく時代になります。ボランティアや生活をよくする活動、学力を向上させる活動を自分たちの発案で初めていくように頑張ってみてください。よろしくお祈りします。

【保護者のみなさんへ】

2学期が始まりました。4月に行われた国・県の学力学習状況調査の結果が到着し、夏季休業中に分析を行いました。またお伝えしますが、大まかに申しますと、3年生は国・英ともに水準並み、数学は若干水準を上回るという結果でした。1・2年生については各教科ともに水準を下回る結果でした。1年生については小学校6年時の学習の状況です。何年も入学時にすでに学力に課題がある状態が続いており、小学校の先生方とも協議をしているところです。

今後、校内の到達度テスト等の状況も見ながら、生徒たちに働きかけを続けていきたいと考えています。また、土日の家庭学習の時間の少なさやゲーム等に時間を浪費しているという結果は、荘内中学校区の特徴として、今回も表出しています。お知りおきください。

地域の方が助けてくれました！ありがとうございます！

【地域のみなさんへ】

9月1日の朝、登校中に気分が悪くなった生徒を、地域の方が助けてくれたそうです。

敷物で寝かせていただいたり、介抱をしていただいたそうですが、本校職員が駆け付け、お名前を聞こうとしたら、気にしなくていいよとお名前をうかがえなかったようです。感謝する場がなかったので、ここで紹介させていただき、お礼を申し上げます。ありがとうございました！

【保護者のみなさんへ】

新型コロナウイルス感染症の終息がまだ見通せない状況ですが、特に制限が出ていないため、本校では、感染防止対策を講じながら、教育活動は通常どおり進めていきます。現時点では下記のとおりですが、今後の感染状況により変更となる場合もありますことをご理解ください。

- 2年生の広島研修は日帰りに変更して実施
- 3年生の環太平洋大学訪問（大学生とのこみゅとれ）を実施
- 3年沖縄修学旅行実施
- 合唱コンクールは通常実施（現時点では観覧制限なし）
- 自由参観日その他の会は通常実施

生徒用のネット相談窓口を開設しています。悩みがあったら相談してください。
右のQRコードからClassroom「荘内よろず相談窓口」に入れます。



【保護者のみなさんへ】

荘内中学校では、生徒の活躍や様々な学校の方針等を随時、学校ホームページで紹介しています。お暇なときにはぜひご覧ください。右のQRコードでご覧いただけます。

